

# 財源創出の取組一覧

令和6年1月

総務局行政マネジメント課



# 令和6年度予算編成 財源創出の取組一覧

本市全体

1,310件

15,293,086千円

## (内訳) 局予算別一覧

(単位:千円)

局・統括本部	令和6年度予算編成	
	件数	財源創出額
温暖化対策統括本部	8	25,315
デジタル統括本部	10	142,833
政策局	28	1,130,957
総務局	27	523,787
財政局	33	113,947
国際局	18	115,633
市民局	37	61,304
にぎわいスポーツ文化局	31	299,683
経済局	31	275,885
こども青少年局	69	2,644,602
健康福祉局	85	1,496,986
医療局	37	329,267
環境創造局	41	2,813,002
資源循環局	45	77,800
建築局	33	95,276
都市整備局	31	141,142
道路局	14	19,987
港湾局	19	4,064,201
消防局	37	158,915
会計室	3	8,331
教育委員会事務局	71	472,053
選挙管理委員会事務局	2	2,480
人事委員会事務局	6	2,539
監査事務局	1	118
議会局	3	2,740
合計	720	15,018,783

## (内訳) 区予算別一覧

(単位:千円)

区	令和6年度予算編成	
	件数	財源創出額
鶴見区	31	17,020
神奈川区	27	13,583
西区	40	15,546
中区	11	8,575
南区	52	18,278
港南区	22	24,194
保土ヶ谷区	23	9,726
旭区	41	14,487
磯子区	47	21,909
金沢区	22	10,174
港北区	52	19,024
緑区	20	5,690
青葉区	36	23,712
都筑区	36	14,185
戸塚区	28	14,140
栄区	48	16,649
泉区	28	18,283
瀬谷区	26	9,128
合計	590	274,303

## (内訳)財源創出額の全体と歳出・歳入の主な取組内容

(単位:千円)

6年度予算編成における 財源創出額	令和6年度予算編成	
	件数	財源創出額
「創造・転換」による財源創出	658	7,238,300
歳出削減の取組	595	5,137,868
歳入確保の取組	63	2,100,432
保有土地の売却	2	3,912,970
個人版ふるさと納税、 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の推進	9	944,000
個人版ふるさと納税	1	850,000
地方創生応援税制 (企業版ふるさと納税)	8	94,000
その他の財源創出	641	3,197,816
決算等にあわせた見直し	573	2,169,855
平準化等による抑制	24	352,555
その他の歳入確保	44	675,406
合計	1,310	15,293,086

・「創造・転換」による財源創出  
持続可能な行政運営の実現と硬直化した予算構造の改革に向けた、事業内容や手法、歳入確保(効果が継続する取組)等において工夫を伴う取組  
・財源創出全体の取組  
令和6年度予算編成時における収支不足解消や、必要な施策・事業の実施に向けた、「創造・転換」による財源創出の他、「決算重視」の事業費削減等の取組

# 令和6年度予算編成 主な財源創出の取組一覧

局においては300万円以上、区においては100万円以上の見直しを実施した事業を掲載しています。

## ●温暖化対策統括本部

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
SDGs未来都市推進プロジェクト事業	地域連携事業について、他業務への業務統合などにより経費を削減した。 負担金の減 ▲6,000千円、使用料の減 ▲2,000千円 その他の取組による減 ▲129千円	8,129	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
事業者脱炭素経営支援事業	事業者向けの脱炭素化に関する情報発信の手法及び事業者協議会の研修実施手法を見直し、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,800千円、通信運搬料の減 ▲10千円	4,810	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)	実施内容を見直すことで削減した。 ▲6,255千円	6,255	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
脱炭素ライフスタイル浸透事業	実施内容を見直すことで削減した。 ▲3,000千円	3,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

## ●デジタル統括本部

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
情報セキュリティ対策推進事業	過去の実績を基に、ライセンス使用料を削減した。 ▲7,300千円	7,300	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区役所デジタル化推進事業	スマートフォン講習会の実施について、国の制度を活用することで、委託料を削減した。 ▲7,000千円	7,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
行政情報ネットワーク運用事業	過去の実績を基に、使用料を削減した。 ▲35,494千円	35,494	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
行政情報ネットワーク運用事業	ソフトウェア資産管理システム運用保守について、経費適正化の取組の中で、情報システムの現状の稼働状況・実績を確認し、運用の習熟・環境変化に合わせた仕様に見直すことにより適正化 委託料の減 ▲9,213千円	9,213	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
電子市役所システム運用事業	電子申請・届出システムのネットワーク回線を新設せずに、既存回線を利用することで通信運搬費を削減した。 ▲4,620千円	4,620	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
情報システム運営管理事業	住民情報系システムの標準準拠システムへの移行を念頭において、システム改修内容を精査することで委託料を抑制した。 ▲41,320千円	41,320	その他の財源創出(平準化等による抑制)
情報システム運営管理事業	税務システムに係る端末等の機器を再リースすることで、賃借料の経費を抑制した。 ▲35,298千円	35,298	その他の財源創出(平準化等による抑制)

## ●政策局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
政策支援・データ活用推進事業	委託事業の内容を見直すことで、経費を削減した。 委託費の減 ▲6,000千円	6,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
ふるさと納税等推進事業	個人版ふるさと納税について、返礼品及び寄附用ポータルサイトの充実など、寄附受入に向けた取組を強化することで、歳入を確保した。 850,000千円 【参考】6年度寄附受入見込額 16億円 ※財源創出額は、寄附受入見込額から返礼品調達費等の必要な経費を差し引いた金額	850,000	個人版ふるさと納税の推進
テレビ・ラジオ広報事業	広報ラジオ番組の放送回数等を見直すことで、経費を削減した。 ▲9,677千円	9,677	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

シティプロモーション事業	プロモーション手法の見直し、効果測定の見直しを行うことで、費用を削減した。 委託料の減 ▲50,000千円、使用料の減 ▲6,000千円	56,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
共創・オープンイノベーション推進事業	企業版ふるさと納税を拡充することで、歳入を確保した。 地方創生応援税制活用事業寄附金の増 50,000千円	50,000	地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の推進
横浜市立大学運営交付金	外部資金の獲得、自主財源の拡大及び歳出改革により、自律的な経営基盤の強化を図り運営交付金を削減 ▲150,000千円	150,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

### ●総務局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
市庁舎管理運営事業	市役所アトリウムでのイベント実施により稼働率を上げること、使用料を改定することで歳入を確保した。 歳入の増 5,283千円	5,283	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
市庁舎管理運営事業	市庁舎エレベーター運用保守について、経費適正化の取組の中で、他の自治体や民間企業の運用状況を踏まえ精査した。 委託料の減 ▲19,582千円 その他の取組による減 ▲7,650千円	27,232	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
事務処理センター等管理運営事業	実績に基づき見直しすることで、みなとみらい21・クリーンセンターの光熱水費を削減した。 光熱水費の減 ▲5,918千円	5,918	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
文書管理システム運用事業	企業会計への負担金請求の在り方を見直すことで、歳入を確保した。 収入の増 5,525千円	5,525	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
人事管理費	職員IDカードの一斉更新頻度見直しにより、令和6年度の実施を見送り経費を抑制した。 ▲73,000千円	73,000	その他の財源創出(平準化等による抑制)
総務事務センター管理運営事業	センター維持管理費の見直しにより、委託料を削減した。 ▲31,590千円	31,590	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
総務事務センター管理運営事業	非常勤職員管理システム運用保守について、経費適正化の取組の中で、情報システムの現状の稼働状況・保守実績を確認し、運用の習熟・安定化を考慮した仕様に見直すことで、委託料を削減した。 委託料の減 ▲5,405千円	5,405	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
職員人件費(特殊勤務手当)	新型コロナウイルス感染症にかかる特殊勤務手当を廃止し、経費を削減した。 ▲360,000千円	360,000	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

### ●財政局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
減債基金積立金	減債基金残高の一部を外部運用し、利子収入を得ることで新たな歳入を確保した。 利子収入の増 8,600千円	8,600	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
財務会計システム運用事業	新たに稼働する財務会計システムのヘルプデスクをデジタル統括本部が開設しているYCANサポートセンターに統合するとともに、改修項目のうち緊急度が低いものの実施時期を見直すことで経費を抑制した。 委託料の減 ▲42,314千円	42,314	その他の財源創出(平準化等による抑制)
契約事務費	不要物品売払収入について、直近の実績をもとに積算することで、歳入を確保した。 不要物品売払収入の増 7,000千円	7,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
納税通知書作成発送等定期課税事務費	通信運搬費について、直近の執行実績に基づき、経費を削減した。 通信運搬費の減 ▲12,140千円	12,140	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
電子申告システム等運用事業	サーバーの運用保守委託について、直近の契約実績に基づき、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,950千円	4,950	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

市税証明発行関連事業	区・設置用FAXリース費について、再リースをすることにより、経費を削減した。 賃借料の減 ▲4,462千円	4,462	その他の財源創出(平準化等による抑制)
固定資産評価事業	従来紙で作成していた図面を電子データ化することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲5,643千円	5,643	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
固定資産評価事業	税務地図情報・土地評価システム運用について、民間事業者の知見やノウハウを活用し仕様を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲5,775千円	5,775	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
第三セクター等改革推進債公債費 利子	償還計画の見直しにより、公債費を削減した。 公債費の減 ▲15,122千円	15,122	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

## ●国際局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
外国人材受入・共生推進事業	5区へのコーディネーター配置等を見直したことによる減 委託料の減 ▲12,700千円 その他の取組による減 ▲3,893千円	16,593	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
外国人材受入・共生推進事業	コロナ対応を終了することで、外郭団体補助金を見直した。 補助金の減 ▲2,500千円 その他補助金による減 ▲2,000千円	4,500	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
横浜市国際交流協会補助金	事務局運営費を見直すことで、外郭団体補助金を見直した。 運営補助金の減 4,447千円	4,447	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
海外プロジェクト推進事業	企業協賛金を確保することで、歳入を確保した。 企業協賛金の増 7,500千円 その他の取組による減 ▲1,667千円	9,167	その他の財源創出(その他の歳入確保)
公民連携による国際技術協力事業(Y-PORT事業)	国際会議の効率的な開催等、Y-PORT事業全体について見直しを行い、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,700千円 その他の取組による減 ▲2,117千円	12,817	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
ウクライナ支援事業	他業務に業務の一部を統合することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲10,699千円	10,699	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
ウクライナ支援事業	想定転入避難民数の見直しをすることで、経費を削減した。 事業費の減 ▲34,637千円 その他の取組による減 ▲16,628千円	51,265	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

## ●市民局

事業名称	主な見直し内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
個人情報保護推進事業	特定個人情報の外部監査事業について、委託業務内容を吸収し、内製化することで、経費を削減した。 監査事業委託費 ▲3,600千円	3,600	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
市民活動保険事業	保険料を精査することで、経費を削減した。 保険料の減 ▲7,297千円	7,297	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
市民協働推進センター事業	利用実態に合わせた夜間運営体制の見直し等により、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,901千円	4,901	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
地域防犯活動支援事業	安全・安心のまちづくり対策パトロール事業について、パトロール事業者への業務委託を終了し、事業手法を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲8,879千円	8,879	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
LED防犯灯設置維持管理事業	LED防犯灯の維持管理を適切に実施するため、新設・建替数を見直し、設置工事費を削減した。 工事請負費 ▲15,489千円	15,489	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

戸籍住民登録事務費	実績に基づき見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲3,314千円 印刷製本費の減 ▲2,794千円	6,108	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
-----------	--	-------	-----------------------

### ●にぎわいスポーツ文化局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
スポーツ関係団体支援事業	市からの補助事業について、必要額を見直すことで、補助金を削減した。 補助金の減 ▲12,295千円	12,295	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
大規模スポーツイベント等開催支援事業	各種スポーツ大会等への補助を見直すことで、補助金を削減した。 補助金の減 ▲8,000千円	8,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
学校施設への夜間照明設置事業	スポーツ振興くじ助成金を活用することで、歳入を確保した。 諸収入(雑入)の増 20,000千円	20,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
調査分析事業	調査内容等を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,704千円 負担金の減 ▲60千円 使用料・印刷製本費の減 ▲388千円	10,152	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
文化施設運営事業	赤レンガ倉庫一号館運営補助金を直近の決算額にあわせて見直しをはかることで経費を削減した。 補助金の減 ▲8,066千円	8,066	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
アーツコミッション事業	国費を活用することで、歳入を確保した。 国費の増 5,000千円	5,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
創造界限形成事業	旧第一銀行横浜支店を有償貸付とすることで、歳入を確保した。 建物貸付収入の増 9,064千円	9,064	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
創造都市推進事業	一般財団法人地域創造による助成金を活用することで、歳入を確保した。 歳入の増 10,000千円	10,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
横浜トリエンナーレ事業	企業版ふるさと納税を活用することで、歳入を確保した。 5,000千円	5,000	地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の推進
戦略的誘客プロモーション事業	事業見直しにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲7,000千円	7,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
三溪園施設整備等支援事業	事業スケジュールを見直すことで、事業費を削減した。 補助金の減 ▲20,333千円	20,333	その他の財源創出(平準化等による抑制)
20街区施設整備運営事業	パシフィコ横浜に対する財政支援を縮小することで、歳入を確保した。 公共施設等運営権対価等収入の増 164,333千円	164,333	その他の財源創出(その他の歳入確保)
ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン推進事業【R5終了事業】	補助事業終了により経費を削減した。 補助金の減 ▲5,000千円	5,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
地域文化サポート事業	事業費を見直すことで、経費を削減した。 負担金の減 ▲3,000千円	3,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

### ●経済局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
企業誘致・立地促進事業	実施手法の見直しにより、委託料及び事務経費を削減した。 委託料 ▲1,900千円 事務経費 ▲1,211千円	3,111	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

グローバルビジネス推進事業	(公財)横浜企業経営支援財団(IDEA横浜)への補助金について事業手法及び事業内容を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲5,578千円	5,578	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
グローバルビジネス推進事業	(独)日本貿易振興機構横浜貿易情報センターへの負担金について決算等実績にあわせて見直すことで、負担額を削減した。 負担金の減 ▲1,000千円 その他の取組による減 ▲3,719千円	4,719	その他の財源創出(決算等にあわせて見直し)
オープンイノベーション推進事業	事務見直しにより経費を削減した 補助金の見直しによる減 ▲14,948千円 委託料の見直しによる減 ▲1,100千円	16,048	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
オープンイノベーション推進事業	関連事業と連携して実施するよう、事業内容を見直したことで、委託費を削減した。 個別プロジェクト創出委託費の減 ▲10,000千円 その他の取組による減 ▲7,023千円 その他の取組による歳入の増 500千円	17,523	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
スタートアップ・イノベーション創出事業	事業の統合により委託料を見直した。 ▲8,500千円	8,500	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
スタートアップ・イノベーション創出事業	スタートアップ社会実装推進事業の減など事業の見直し等により、経費を削減した。 ▲18,975千円	18,975	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
スタートアップ・イノベーション創出事業	企業版ふるさと納税の活用により、歳入を確保した。 歳入の増 20,000千円	20,000	地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の推進
中小企業経営総合支援事業	横浜金沢テクノコアの見直しにより、事業期間短縮することで歳出を削減した。 光熱水費の減 ▲8,289千円 管理費の減 ▲27,936千円 その他の取組による減 ▲604千円	36,829	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
中小企業経営総合支援事業	工業技術支援センターを廃止することで、経費を削減した。 負担金の減 ▲31,879千円 その他事務費等の減 ▲60,538千円	92,417	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
ものづくり成長力強化事業	事業の見直し等により、経費を削減した。 補助金の減 ▲8,037千円	8,037	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
就職支援事業	横浜市就職サポートセンター事業において、就職水戸期世代等対象のプログラムを再編したことで、歳入を確保し、一般財源を削減した。 委託料の減 ▲4,058千円 歳入の増 7,337千円	11,395	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
シルバー人材センター助成事業	補助金額を見直すことで、経費を削減した。 補助金額の減 ▲5,544千円	5,544	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
職能開発総合センター管理運営事業	職業訓練の外部化を進め、自前の施設の利用を減らすことで経費を削減した。 光熱水費の減 ▲3,687千円 委託料の減 ▲6,622千円 その他の取組による減 ▲472千円	10,781	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

### ●こども青少年局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
市立保育所運営費	実績に基づいた会計年度任用職員の雇用経費等の減 ▲99,866千円	99,866	その他の財源創出(決算等にあわせて見直し)
市立保育所民間移管事業	2園の市立保育所を民間移管することにより事業費及び定数減による運営費を削減した。 事業費の減 ▲50,347千円	50,347	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
保育所等整備事業	既存施設連携型1.2歳児園において、対象施設数の見込みを実績にあわせて見直すことで、事業費を削減した。 補助金の減 ▲12,734千円 その他の取組による歳入の増 300千円	13,034	その他の財源創出(決算等にあわせて見直し)

一時保育事業	利用児童人数の見込みを実態に沿って見直すことで、事業費を削減した。 扶助費の減 ▲44,451千円	44,451	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
一時保育事業	24時間型緊急一時保育事業について、新規施設の必要性を見直すことで、事業費を削減した。 施設助成費の減 ▲5,400千円	5,400	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
横浜保育室事業助成金	給付対象施設への移行を進めることにより、市費を削減した。(令和5年度:2園採択) 扶助費の減 ▲36,138千円	36,138	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
認可外保育施設助成事業	対象施設数の見込みを実績にあわせて見直すことで、事業費を削減した。 補助金の減 ▲41,950千円	41,950	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
こどもの送迎車両等における安心・安全対策支援事業	補助金申請見込数を実績にあわせて見直すことで事業費を削減した。 補助金の減 ▲56,480千円	56,480	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
保育・教育施設向上支援費	保育所等における国の職員配置基準の一部が市の基準と同等程度に改善されることに伴う、国・県の負担金の収入増 歳入の増 546,942千円	546,942	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
横浜市幼児を対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業	申請見込み月数を実績にあわせて見直すことで経費を削減した。 扶助費の減 ▲5,280千円	5,280	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
延長保育事業	積算を実績にあわせて見直すことで経費を削減した。 扶助費の減 ▲124,231千円	124,231	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
保育・教育認定事務費	RPA・AI・OCRの活用により、事務処理集中センターに係る委託料を削減した。 ▲6,904千円	6,904	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
認可外保育施設等利用料助成事業	積算方法を実績にあわせて見直すことで、経費を削減した。 扶助費の減 ▲3,909千円	3,909	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
こども食堂等支援事業	他事業と重複していたアドバイザー派遣事業を廃止することにより経費を削減した。 委託料の減 ▲4,000千円	4,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
乳幼児健康診査事業	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染対策物品(消毒用アルコール、サージカルマスク、フェイスシールド等)を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲14,400千円	14,400	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
妊婦・産婦健康診査事業	経年の推移を踏まえ対象者の見込み人数を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲49,759千円(妊婦46,893千円+産婦2,866千円)	49,759	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
妊娠・出産サポート事業	実績にあわせて会計年度任用職員の人件費を見直すことで経費を削減した。 人件費の減 ▲15,618千円	15,618	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
出産・子育て応援事業	交付対象者数を出生数見込に基づいて見直すことで、経費を削減した。 扶助費の減 ▲182,800千円	182,800	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
里親推進事業	里親広報のリーフレット作成や里親研修に係る委託費等を、里親フォスタリング機関での実施に統合することで経費を削減した。 委託費の減 ▲2,923千円 報償費の減 ▲1,708千円 需用費の減 ▲119千円	4,750	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
女性相談保護事業	国費の新規メニューの活用による歳入を確保した。 歳入の増 17,051千円	17,051	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)

障害児施設措置費	国が令和5年度より新たに創設した補助金を活用することで、歳入を確保した。 歳入の増 5,075千円	5,075	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
障害児通所支援事業	障害児制度運営事業で実施していた研修を障害児通所支援事業所向け研修に統合することで経費を削減し、また、国・県からの歳入を確保した。 委託料の減 ▲4,000千円 歳入の増 2,840千円	6,840	「創造・転換」による財源創出(歳入削減の取組)
障害児制度運営事業	コロナ関連事業の見直しによって、経費を削減した。 ▲1,980千円 その他の取組による減 ▲1,481千円	3,461	「創造・転換」による財源創出(歳入削減の取組)
障害児地域訓練会運営費助成事業	事業スキームを精査し、国補助金を活用することで、歳入を確保した。 歳入の増 20,686千円	20,686	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
学齢後期障害児支援事業	事業スキームを精査し、国補助金を活用することで、歳入を確保した。 歳入の増 80,982千円	80,982	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
地域療育センター運営事業	国費活用メニューを見直すことにより、歳入を確保した。 補助金の増 4,627千円	4,627	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
一時保護事業	補助対象拡充分を加算し、歳入を確保した。 補助金の増 5,450千円	5,450	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
保育所等における業務効率化推進事業	国の要件を満たすことによる補助率の引上げにより、歳入を確保した。 歳入の増 23,199千円	23,199	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
児童手当支給事業	国費等の負担割合の変更により、歳入を確保した。 歳入の増 965,233千円	965,233	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
こどもの権利擁護体制整備事業	国費等の負担割合等の変更により、歳入を確保した。 歳入の増 155,869千円	155,869	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
児童虐待防止対策事業	国の新規の補助メニューを活用することで、歳入を確保した。 補助金の増 12,264千円	12,264	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)

### ●健康福祉局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
東部方面斎場(仮称)整備事業	県の補助金を導入することで、歳入を確保した。 歳入の増 36,084千円	36,084	その他の財源創出(その他の歳入確保)
障害者グループホーム設置運営費補助事業	障害者グループホーム単独加算助成事業について、実績を考慮することで、経費を削減した。 扶助費の減 ▲120,167千円	120,167	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
公立障害福祉施設修繕工事費	修繕件数を見直すことで、経費を削減した。 修繕工事委託料の減 ▲5,500千円	5,500	その他の財源創出(平準化等による抑制)
松風学園改築・改修事業	松風学園再整備に係る家屋調査の実施方法を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲8,000千円	8,000	その他の財源創出(平準化等による抑制)
生活困窮者自立支援事業	主に住居確保給付金の実績に基づく申請見込数の減により、積算を見直すことで、経費を削減した。 扶助費の減 ▲99,218千円	99,218	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

精神科救急医療対策事業	過去の決算値ベースに輪番病院確保事業(受入協力)の見込み件数を見直すことにより、経費を削減した。 報償費の減 ▲3,015千円	3,015	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
国民健康保険事業費会計繰出金	法定外繰出市費の解消に向けて、繰出金を抑制 繰出金の減 ▲400,000千円	400,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
後期高齢者医療事業費会計繰出金	過年度の執行状況を反映することで、経費を削減した。 通信運搬費の減 ▲14,311千円 印刷製本費の減 ▲3,449千円	17,760	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
よこはまウォーキングポイント事業(健康アクション)	毎年実施している、事業検証(参加者アンケート及び利用状況報告書の作成、外部向け提供データの作成)の実施を見直すことで、経費を削減した。 委託料(事業検証分)の減 ▲6,659千円 通信運搬費の減 ▲861千円	7,520	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
よこはまウォーキングポイント事業(健康アクション)	よこはまウォーキングポイント事務局運営業務委託のコールセンター部分について、経費適正化の取組の中で、現状の稼働状況・実績を確認し、運用の習熟・環境変化に合わせた仕様に見直すことにより適正化 委託料の減 ▲21,723千円	21,723	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
療養介護対策事業	過去の実績を基に、受給者見込人数を見直すことで、経費を削減した。 扶助費の減 ▲4,324千円	4,324	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
C型肝炎等対策事業	過去の実績を基に、受診者見込人数を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲9,185千円	9,185	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
障害者総合支援等事務費	情報共有基盤システムの保守内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,972千円	4,972	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
地域ケアプラザ運営事業	地域ケアプラザの施設予約がない日の夜間閉館の試行実施を行い、閉館時間分の指定管理料を各施設から返還してもらうことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲50,000千円	50,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
災害時要介護者支援事業	応急備蓄物資整備数を適正化することで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲16,379千円 備品費の減 ▲20,200千円 委託費の減 ▲4,490千円	41,069	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
ノンステップバス導入促進補助事業	ノンステップバス導入促進補助予定台数の見直しを行うことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲7,150千円	7,150	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
介護人材支援事業	【訪日前日本語等研修】 外国人介護人材受入支援の手法を見直しを行うことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲17,622千円	17,622	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
介護人材支援事業	【介護に関する入門的研修】 神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金を活用することで、歳入を確保した。 補助金収入の増 6,000千円	6,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
老人クラブ助成事業	老人クラブ数・会員数及び活動実績をR4年度決算等を踏まえて補助金を精査し、経費を削減した。 補助金の減 ▲3,052千円	3,052	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
敬老特別乗車証交付事業	利用者全員(約40万人)に送付していた有効期間更新通知を廃止し、代替手段として有効期間照会システムの運用を行うことで、経費を削減した。 通信運搬費等の減 ▲24,726千円	24,726	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
敬老特別乗車証交付事業	敬老バス(ICカード)の郵送方法を簡易書留から特定記録郵便とすることで、経費を削減した。 委託料の減 ▲12,113千円	12,113	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
生きがい就労支援スポット運営等事業【R5終了事業】	就労的活動支援事業へ移行することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲25,031千円 報償費等の減 ▲157千円	25,188	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

中途障害者支援事業	国庫補助事業の対象経費を精査し、歳入を確保した。 補助金収入の増 12,377千円	12,377	その他の財源創出(その他の歳入確保)
高齢者等住環境整備事業【R5終了事業】	社会情勢等に応じた事業の見直し(廃止)を行うことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲648千円、扶助費の減 ▲10,080円	10,728	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
外出支援サービス事業【R5終了事業】	社会環境の変化を踏まえ事業の見直し(廃止)を行うことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲40,781千円、需用費等の減 ▲8千円	40,789	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
介護保険事業費会計繰出金	特別会計の各事業について見直しを行ったことにより、一般会計繰出金を削減した。 繰出金の減 ▲299,284千円	299,284	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
介護保険事業費会計繰出金	特別会計の各事業について見直しを行ったことにより、一般会計繰出金を削減した。 繰出金の減 ▲128,104千円	128,104	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
介護保険事業費会計繰出金	デジタル田園都市国家構想交付金を活用することで、歳入を確保した。 41,672千円	41,672	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
難病対策事業	社会環境の変化を踏まえ外出支援サービス事業の見直し(廃止)を行うことで経費を削減した。 委託料の減 ▲3,205千円	3,205	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
横浜市総合リハビリテーションセンター等管理運営事業	日本中央競馬会環境整備事業交付金を申請することによって、歳入を確保した。 収入の増 5,530千円	5,530	その他の財源創出(その他の歳入確保)

### ●医療局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
結核医療・健康管理事業	接触者健診・管理検診事業の実施方法見直しにより経費を削減した。 修繕料の減 ▲100千円、委託料の減 ▲292千円、使用料及び賃借料の減 ▲1,455千円、 備品購入費の減 ▲1,078千円人件費の減 ▲11,711千円	23,636	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
感染症・食中毒対策事業	会計年度任用職員の任用人数を精査することで、経費を削減した。 ▲10,707千円	10,707	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
動物愛護普及啓発事業	横浜市社会福祉基金を活用することで、歳入を確保した。 繰入金金の増 3,497千円	3,497	その他の財源創出(その他の歳入確保)
医療機能確保事業	事業内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,120千円 使用料及び賃借料の減 ▲1,050千円	3,170	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
医療機能確保事業	事業内容を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲4,000千円	4,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
病院事業会計繰出金	市民病院の感染症医療経費に対する繰出金について新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更を勘案し、繰出金を縮減した。 ▲90,000千円	90,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
病院事業会計繰出金	市民病院の医師確保対策経費に対する繰出金について資金状況を勘案し、繰出金を縮減した。 ▲25,057千円	25,057	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
救急医療センター運営事業	システム・機器の更新費用について、国庫補助金により歳入を確保した。 国庫補助金の増 3,492千円	3,492	その他の財源創出(その他の歳入確保)

精神疾患を合併する身体救急医療体制事業	国庫補助金における対象金額の精査により、歳入を確保した。 国庫補助金の増 5,221千円	5,221	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
中央卸売市場本場食品衛生検査所費	検査機器を再リースしたことにより、経費を削減した。 ▲6,053千円	6,053	その他の財源創出(平準化等による抑制)
食の安全強化対策事業	検査機器の保守契約内容を見直したことにより、経費を削減した。 ▲3,358千円 その他の取組による減 ▲1,902千円	5,260	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
管理費	庁舎の保守点検・改修内容を精査することにより、委託料を削減した。 ▲15,021千円	15,021	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
衛生研究所試験検査機器維持整備事業	試験検査機器の更新を見送り、再リース又は買取としたことにより、リース料を削減した。 ▲7,731千円	7,731	その他の財源創出(平準化等による抑制)
総合的ながん対策推進事業	今回のがん登録の分析を踏まえ、さらに検討が必要な項目についてはデータストラテジー担当が分析を行う、局内人材の活用による委託料の減。 ▲8,000千円	8,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
旧市民病院跡地整備費	旧市民病院跡地整備費について、補助金確保による歳入の増 16,000千円	16,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
がん検診事業	国が進めるシステム標準化への対応に必要な経費の増に対し、デジタル基盤改革支援補助金を活用することで歳入を確保した。 収入の増 62,847千円	62,847	その他の財源創出(その他の歳入確保)
定期予防接種事業	国が進める定期予防接種台帳システム標準化への対応に必要な経費の増に対し、デジタル基盤改革支援補助金を活用することで歳入を確保した。 収入の増 24,305千円	24,305	その他の財源創出(その他の歳入確保)

### ●環境創造局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
機器保守管理運営費	業務内容等を見直すことで、経費を削減した。 手数料の減 ▲17千円、使用料の減 ▲3,217千円、委託料の減 ▲3,812千円	7,046	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
機器保守管理運営費	分析業務の移管に伴いリースを終了することにより経費を削減した。 使用料の減 ▲3,901千円	3,901	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
漁港関連事業	漁港関連事業に係る委託内容等を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,190千円、工事請負費の減 ▲350千円	3,540	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
旧上瀬谷通信施設農業関連事業	上瀬谷地区の生産振興に係る補助事業内容の見直しによる補助金の減 ▲3,000千円	3,000	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
公園維持管理事業	一部の委託実績を見直したことで、経費を削減した。 点検委託料の減 25,000千円	25,000	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
公園・施設別管理運営事業	日産スタジアムのネーミングライツ契約により、歳入を確保した。 広告料収入の増 50,000千円	50,000	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
公園維持管理事業	横浜スタジアムの観客動員数の増加により、歳入を確保した。 公園使用料の増 31,462千円	31,462	その他の財源創出(その他の歳入確保)

横浜市立動物園管理運営事業	指定管理者への支援額を見直したことにより指定管理料を削減した。 指定管理料の減 ▲9,291千円	9,291	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
下水道事業会計繰出金	一般会計が負担する雨水処理経費のうち減価償却費の一部(受贈財産等)について、繰出しを終了した。 繰出金の減 ▲2,660,066千円	2,660,066	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

### ●資源循環局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
資源集団回収促進事業	資源集団回収の新システム構築により、奨励金申請のオンライン化することで、経費を削減した。 印刷・郵送費の減等 ▲5,209千円 委託料の減 ▲5,571千円	10,780	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
粗大ごみ処理事業	電子決済を導入することで経費を削減した。 粗大ごみ処理手数料収納事務委託費の減 ▲4,146千円	4,146	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
クリーンタウン横浜事業	一部委託内容の見直しをすることで、委託料を削減した。 委託料の減 ▲3,608千円	3,608	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
クリーンタウン横浜事業	一部実施時期を見直すことにより、委託料を削減した。 委託料の減 ▲3,599千円	3,599	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
処分地環境保全調査費	委託内容を見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲8,698千円	8,698	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
工場環境保全調査費	委託内容を見直すことで経費を削減した。 委託料の減 ▲3,771千円	3,771	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
南本牧最終処分場運営管理事業	契約種別の変更による電力使用料の単価の減により、経費を抑制した。 電気使用料の減 ▲13,440千円	13,440	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
南本牧廃棄物最終処分場埋立事業	契約種別の変更による電力使用料の単価の減により、経費を削減した。 ▲3,088千円	3,088	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
戸塚区品濃町最終処分場特定支障除去等維持事業	産業廃棄物適正処理推進費補助金を活用することで、歳入を増加した。 歳入の増 5,469千円	5,469	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
し尿処理総務管理費	し尿収集実績を基に歳入額を見直すことで、歳入額が増加した。 前年比 4,800千円増	4,800	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

### ●建築局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
都市計画情報等提供事業	事業内容の見直しにより、経費を抑制した。 委託料の減 ▲9,239千円	9,239	その他の財源創出(平準化等による抑制)
特定建築物耐震事業	建物所有者へのヒアリング等に基づき予算を精査し、経費を削減した。 補助金の減 ▲13,760千円	13,760	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
マンション耐震事業	国庫補助金の充当対象事業を精査し、歳入を確保した。 国庫補助金の増 26,978千円	26,978	その他の財源創出(その他の歳入確保)
住宅施策推進事業	空家活用補助金の積算を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲4,500千円	4,500	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

住まいに関する相談・情報提供事業	賃借料の見直しにより、経費を削減した。 賃借料の減 ▲9,936千円	9,936	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
借上型市営住宅費	借上住宅の借上料を見直すことで、経費を節減した。 使用料及び賃借料の減 ▲19,840千円	19,840	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

### ●都市整備局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
地域の総合的な移動サービス検討費	実証実験の実施にあたり、民間事業者との共創による取組体制を構築することで、経費を削減した。 負担金の減 ▲12,000千円	12,000	その他の財源創出(平準化等による抑制)
横浜駅通路等管理費	横浜駅通路の設備更新について、スケジュールを平準化することで、経費を削減した。 課題対応費の減 ▲22,630千円	22,630	その他の財源創出(平準化等による抑制)
新横浜駅都市施設管理費	JRA交付金を活用することで歳入を確保した。 寄附金の増 7,200千円	7,200	その他の財源創出(その他の歳入確保)
関内・関外地区活性化推進事業	所管施設を貸付することで歳入を確保した。 土地貸付収入の増 4,500千円	4,500	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
拠点整備促進費(新横浜駅南部地区)	基金用地の管理経費について、都市整備基金を財源に充てることで一般財源を縮減した。 都市整備基金繰入金金の増 6,440千円	6,440	その他の財源創出(その他の歳入確保)
拠点整備促進費(二ツ橋北部第2期地区)	委託費について、工程を見直すことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲28,000千円	28,000	その他の財源創出(平準化等による抑制)
拠点整備促進費(二ツ橋北部第2期地区)	基金用地の管理経費について、都市整備基金を財源に充てることで一般財源を縮減した。 都市整備基金繰入金金の増 10,000千円	10,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
都心臨海部施設維持管理等事業	公衆無線LANを撤去することで、機器更新費及び運用委託費を削減した。 機器更新費の減 ▲10,000千円 運用委託費の減 ▲7,500千円	17,500	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
都心臨海部施設維持管理等事業	歩行者デッキの日常管理(巡視、清掃)について、デッキと接続する民間企業の負担において行うよう調整したことで、委託費を削減した。 維持管理委託費の減 ▲8,000千円	8,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
市街地開発事業費会計繰出金	市街地開発事業に係る工事について、工程を見直すことにより、経費を削減した。 負担金の減 ▲5,000千円 その他の取組による減 ▲866千円	5,866	その他の財源創出(平準化等による抑制)

### ●道路局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
公道移管測量助成費	過去の実績を基に、予算額を見直したことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲3,465千円	3,465	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
河川・水路等維持管理事業	企業版ふるさと納税により、歳入を確保した。 企業版ふるさと納税による増 13,000千円	13,000	地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の推進

### ●港湾局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
土地売却収入	処分可能な土地を売却することで、歳入を確保した。 土地売却収入の増 72,970千円	72,970	保有土地の売却

行政財産目的外使用料 (山下ふ頭)	山下ふ頭からの美しい景観や優れた立地を国内外に発信し、再開発に向けた機運醸成を図ることを目的とした暫定活用事業において、更地となった土地を暫定的に民間事業者のイベント等に活用することで、歳入を確保した。 使用料収入の増 54,719千円	54,719	その他の財源創出(その他の歳入確保)
保有土地の売却(本牧ふ頭D5ターミナルの土地売却)	国の直轄事業であるコンテナターミナルの整備に伴い、土地を売却することで歳入を確保した。 土地売却収入の増 3,840,000千円	3,840,000	保有土地の売却
国際コンテナ戦略港湾推進事業	国際戦略港湾競争力強化支援事業について、集貨事業内容を見直した。 負担金の減 ▲20,000千円	20,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
港湾使用料	民間事業者による賑わい施設の整備・運営に伴い、歳入を確保した。 使用料収入の増 18,853千円	18,853	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
港湾使用料	本牧ふ頭の土地を暫定的に工事の資材置場等に活用することで歳入を確保した。 使用料収入の増 9,000千円	9,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)
港湾使用料	本牧ふ頭の土地を暫定的に工事の資材置場等に活用することで歳入を確保した。 使用料収入の増 41,728千円	41,728	その他の財源創出(その他の歳入確保)

### ●消防局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
防火管理講習費	講習の実施方法の変化や社会情勢の変化に対応し、より適切な手数料となるよう、見直しを行った。 収入の増 11,652千円	11,652	その他の財源創出(その他の歳入確保)
救急指導費	新型コロナウイルス感染症に対する救急活動を医学的内容に応じた感染防止対策等の運用方法を見直すことで資器材経費を削減した。 ▲61,772千円	61,772	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
航空隊運営費	購入計画を見直すことにより当初予定していた整備作業台の購入を見送り、経費を抑制した。 ▲3,080千円	3,080	その他の財源創出(平準化等による抑制)
消防団費	過去の実績を基に経費を削減した。 ▲48,672千円	48,672	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
消防団費	国が示す条件に対応できる見通しが立ったため、国の補助金を導入し、歳入を確保した。 収入の増 3,966千円 その他の取組による歳入の増 1,256千円 その他の取組による歳出の減 ▲1,167千円	6,389	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
消防車両購入費	消防艇設計について県補助金を充当することで歳入を確保した。 収入の増 10,000千円	10,000	その他の財源創出(その他の歳入確保)

### ●会計室

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
収納データ作成経費	新財務会計システムに対応した収納データ及び帳票作成等の準備の終了に伴い委託費を削減した。 ▲7,705千円	7,705	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

### ●教育委員会事務局

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
職員室業務アシスタント配置事業	主に勤労手当が導入されたことに伴い、補助金の歳入が増加した。 指導員等派遣事業費補助金の増 60,370千円	60,370	その他の財源創出(その他の歳入確保)
舞台芸術等体験事業	一部事業を廃止し、関係予算を削減した。 ▲43,308千円	43,308	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

中学校部活動支援事業	R4年度の実績を基に、旅費、報償費を削減した。 ▲24,664千円	24,664	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
中学校部活動支援事業	入札方法の変更(公募型指名競争入札での実施や複数校まとめでの契約等)により、委託料を削減した。 ▲8,270千円	8,270	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
グローバルモデル校推進事業	文科省が補助する高等学校DX加速化推進事業に申請することで、歳入を確保した。 10,000千円	10,000	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
特色ある高校教育推進費	文科省が補助する高等学校DX加速化推進事業に申請することで、歳入を確保した。 10,000千円	10,000	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
スクールカウンセラー活用事業	実績に応じた出張旅費の見直しによる減。 ▲3,366千円	3,366	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
不登校児童生徒支援事業	不登校児童生徒に対する支援推進事業費補助金の補助対象項目の拡大に伴う補助金増 4,327千円	4,327	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
スクールソーシャルワーカー活用事業	実績に応じた通勤手当、出張旅費の見直しによる減。 ▲4,013千円	4,013	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
AED維持管理費	付帯する消耗品の更新を含めたリース契約に見直した。 需用費の減 ▲21,024千円	21,024	その他の財源創出(平準化等による抑制)
著作物活用事業	過去の実績を基に、授業目的公衆送信補償金の必要額を精査した。 使用料の減 ▲6,134千円	6,134	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
ICT支援員派遣事業(小学校・中学校)	契約方法の見直し等により、委託費を削減した。 委託料の減 ▲86,065千円	86,065	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
教育用コンピュータ整備事業(小学校)	タブレット型コンピュータサポートについて、機器の特殊性等から特定の保守サービスでの運用を想定していた仕様を、環境変化を踏まえて、他の保守サービスも導入可能な形に弾力化にすることにより適正化を図った。 委託料の減 ▲143,084千円	143,084	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
学校給食調理業務民間委託	4校の市立小学校を民間委託し、人件費を削減した。 人件費の減 ▲7,192千円	7,192	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

### ●鶴見区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
鶴見区環境行動推進事業	事業手法を啓発強化に転換するため既存事業を見直した。 ▲1,300千円	1,300	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
つるみ・地域の課題解決事業	事業手法について、地域のニーズを把握し課題を精査する方式に転換することで経費を削減した。 ▲2,000千円	2,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
防災活動推進事業	備蓄庫の狭小化対策に係る手法転換により、経費を削減した。 ▲2,400千円	2,400	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
統合事務費	物品の購入や郵送費用などの過去の実績に基づく精査により事務経費を削減した。 ▲1,606千円	1,606	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

区庁舎	物品に係る在庫活用法、修繕等の実績に基づく精査により管理経費を削減した。 ▲3,542千円	3,542	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区民利用施設	修繕等の実績に基づく精査により管理経費を削減した。 ▲1,359千円	1,359	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●神奈川区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
統合事務費	過去の実績を基に、備品購入単価を見直し、備品購入費を削減した。 ▲280千円 その他の取組による減 ▲805千円	1,085	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
広報よこはま発行事業	広告枠を2枠から3枠に増やすことで、歳入増を図った。 広告料収入の増 2,389千円	2,389	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
チーム神奈川おもてなし向上事業	ウイルス感染症対策を見直し、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,500千円、消耗品の減 ▲200千円	1,700	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
地域力アップ推進事業	地域ニーズへの対応が一定程度完了したことにより、一部事業を終了することで経費を削減した。 補助金の減 ▲1,500千円、委託料の減 ▲200千円	1,700	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
地域防災力向上事業	補助対象者を見直すことで、経費を削減した。 補助金の減 ▲300千円 その他の取組による補助金の減 ▲1,000千円 その他の取組による委託料の減 ▲180千円	1,480	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

●西区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
地域防災活動推進事業	配備状況等をふまえて感染症対策物品を見直すことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲1,655千円	1,655	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
安心して暮らせるまちづくり推進事業	啓発手法を見直し、青色防犯パトロールを終了することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,479千円	1,479	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
区民利用施設を活用したICTツール利用促進事業【R5終了事業】	事業の進捗状況をふまえて、一定の成果を得たことから、事業を終了することとし、経費を削減した。 事業費の減 ▲1,166千円	1,166	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
区庁舎管理費	実績に基づき修繕料を見直すことで、経費を削減した。 修繕料の減 ▲1,831千円	1,831	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区民利用施設管理費	実績に基づき修繕料を見直すことで、経費を削減した。 修繕料の減 ▲1,200千円	1,200	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●中区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
区庁舎管理費	飲料自動販売機の設置にあたり有利な貸付歩合率で貸付し、歳入を確保した。 貸付料収入の増 1,000千円	1,000	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
区庁舎管理費	区庁舎エレベーター運用保守について、経費適正化の取組の中で、他の自治体や民間企業の運用状況を確認し、それらと合わせることで適正化 委託料の減 ▲1,093千円	1,093	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
統合事務費	業務運用の見直しにより経費を削減した。 消耗品費の減 ▲1,054千円 その他 ▲741千円	1,795	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●南区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
区役所運営事業(区庁舎環境整備事業)	過去の実績を基に、レイアウト変更など庁舎内の環境改善に係る経費を見直した。 ▲1,028千円	1,028	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
広報よこはま南区版発行事業	広報よこはま南区版の広告について、実績に基づき広告料収入を確保した。 広告料収入の増 1,230千円	1,230	その他の財源創出(その他の歳入確保)
区庁舎管理費	区庁舎エレベーター運用保守について、経費適正化の取組の中で、他の自治体や民間企業の運用状況を確認し、それらと合わせることで適正化 委託料の減 ▲1,505千円	1,505	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
区庁舎管理費	電話使用料を節減することで、通信運搬費を削減した。 通信運搬費の減 ▲250千円 その他の取組による減 ▲3,347千円	3,597	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

●港南区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
地域カステップアップ事業～自治会町内会活動支援、協働による地域づくり～	アドバイザー派遣事業の手法を変更したことで、経費を削減した。 その他業務委託料の減 ▲1,090千円	1,090	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
地域カステップアップ事業～自治会町内会活動支援、協働による地域づくり～	自治会町内会のICT活用支援事業を廃止したことで、経費を削減した。 負担金補助及び交付金の減 ▲2,000千円 その他取組による減 ▲100千円	2,100	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
災害に強いまちづくり事業	過去の実績に基づき、見込みを見直したことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲400千円、その他委託料の減 ▲800千円、通信運搬費の減 ▲120千円、 庁用器具費(重要物品以外)の減 ▲100千円、使用料の減 ▲300千円	1,720	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
地域で子育て応援事業	上永谷駅前「親と子のつどいのひろば」が整備され、当該エリアの子育て支援が充実したため 既存の子育ての居場所「あっぷっぷ」を発展的解消し、経費を削減した。 その他業務委託料の減 ▲2,000千円	2,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
健康横浜21@こうなん事業	啓発方法を見直したことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲612千円、印刷製本費の減 ▲1,008千円	1,620	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
統合事務費	過去の実績やペーパーレス化に伴い見込みを見直したことで、経費を削減した。 消耗品費の減 ▲1,507千円、費用弁償の減 ▲35千円、賃借料の減 ▲10千円、 修繕費の減 ▲100千円、庁用器具費(重要物品以外)の減 ▲2,060千円、 通信運搬費 ▲550千円	4,262	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区庁舎管理費	過去の実績に基づき、見込みを見直したことで、経費を削減した。 燃料費の減 ▲325千円、消耗品費の減 ▲38千円、修繕料の減 ▲2,064千円、 保守管理等委託料の減 ▲1,775千円、賃借料の減 ▲559千円、 その他業務委託料の減 ▲462千円、庁用器具費(重要物品以外)の減 ▲200千円	5,423	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区庁舎管理費	区庁舎エレベーター運用保守について、経費適正化の取組の中で、他の自治体や民間企業の運用状況を確認し、それらと合わせることで適正化 委託料の減 ▲1,349千円	1,349	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

●保土ヶ谷区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
区庁舎管理費	実績や見込額の精査により、経費を縮減した。 水道使用料の減 ▲1,918千円、燃料費の減 ▲28千円	1,946	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区庁舎管理費	設備管理業務委託について、区総合庁舎再編整備に際して夜間の管理体制を見直すことにより、経費を縮減した。また、区庁舎エレベーター運用保守について、経費適正化の取組の中で、他の自治体や民間企業の運用状況を確認し、それらと合わせることで適正化した。 委託料の減 ▲1,348千円	1,348	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

●旭区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
区役所満足度向上事業	実績に基づき委託料を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲1,000千円	1,000	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
災害に強い区づくり事業	防災啓発手段の見直しや区の災害対策用物品等の精査による購入見送りなどにより、経費を削減した。 印刷製本費の減 ▲2,723千円、消耗品費の減 ▲314千円、その他備品費の減 ▲1,030千円	4,067	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
統合事務費	実績に基づいた見直しにより、経費を削減した。 旅費の減 ▲373千円、消耗品費の減 ▲65千円、印刷製本費の減 ▲69千円、 医薬材料費の減 ▲4千円、通信運搬費の減 ▲244千円、使用料及び賃借料の減 ▲354千円	1,109	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●磯子区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
区庁舎管理費	清掃委託内容等を精査することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲5,676千円  その他の取組による減 ▲351千円	6,027	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
統合事務費	郵便計器(メーリングマシン)を廃止することで経費を削減した。 委託料の減 ▲230千円、消耗品費の減 ▲120千円、備品購入費の減 ▲4,000千円	4,350	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
区総合調整費	過去の実績等を鑑み、区総合調整費事業を終了とした。 報償費の減 ▲10千円、普通旅費 ▲10千円、消耗品 ▲470千円、委託料 ▲300千円、 賃借料 ▲10千円、備品購入費 ▲200千円	1,000	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
自治会町内会活動デジタル化支援事業	メニューごとに分かれていた事業を円滑な支援のため統合し、委託料を見直した。 ▲1,300千円	1,300	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
災害時要援護者支援事業	過年度の配布実績や現時点での在庫状況を踏まえ、経費を削減した。 消耗品費 ▲892千円、印刷製本費 ▲115千円	1,007	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●金沢区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
統合事務費	過年度実績を基に計上額を精査し、内部経費を削減した。 事務費の減 ▲1,100千円	1,100	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
放置自転車対策事業	放置自転車啓発業務委託の局事業への移行に伴い、事業内容を見直すことで委託料を削減した。 ▲1,164千円	1,164	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
区民や大学の活力を生かした地域支援事業	補助金について、計上額を精査することで経費を削減した。 ▲1,500千円	1,500	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
金沢区地域福祉保健推進事業	区民意識調査を活用することで、調査経費を削減した。 委託費の減 ▲2,453千円	2,453	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

●港北区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
データ活用によるまちづくり推進事業【R5年度終了事業】	過去の実績や全市的なデータ利活用の取組状況を踏まえ、外部への委託を要せずに更新できる体制を整備することで、経費を削減した。 委託料の減 ▲2,000千円	2,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
災害に強いまちづくり推進事業	指定緊急避難場所機能強化補助金について、事業目的を達成したため、補助金を終了し経費を削減した。 補助金の減 ▲1,020千円	1,020	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

災害に強いまちづくり推進事業	区防災アプリの知見を踏まえ、市全体で防災アプリの運用を開始したため、区防災アプリの運用を終了することで経費を削減した。 委託料の減 ▲1,080千円 その他の取組による減 補助金、委託料、役務費等の減 ▲1,538千円	2,618	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
放置自転車対策事業	放置自転車監視員の委託について、局事業への移行に伴い必要性等を見直すことで、経費を削減した。 委託料の減 ▲3,318千円	3,318	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
広報よこはま区版発行事業	昨年度の実績を基に、広報紙の広告料単価を見直し、広告料収入を確保した。 広告料収入の増 2,121千円	2,121	その他の財源創出(その他の歳入確保)

●緑区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
統合事務費	過去の実績を基に、区役所内部で使用する物品購入数量等を見直すことで、経費を削減した。 事業費の減 ▲2,925千円	2,925	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●青葉区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
商店街活性化・中小企業振興事業	別事業と統合することで、経費を削減した。 需用費の減 ▲450千円 委託料の減 ▲625千円	1,075	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
あおば地域サポート事業	事業内容を精査し、整理・統合を行ったことで経費を削減した。 負担金の減 ▲715千円 委託料の減 ▲695千円 報償費の減 ▲30千円 印刷製本費の減 ▲30千円	1,470	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
青葉区防災の街づくり事業	リモート型防災啓発を廃止することで、委託料を削減した。 ▲1,200千円	1,200	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
地域包括ケアシステムの推進	啓発物品の作成について精査することで、経費を削減した。 ▲910千円 その他の取組による減 ▲521千円	1,431	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
統合事務費	過去の実績を基に内部経費を精査したことで、事務経費を削減した。 ▲1,273千円	1,273	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区庁舎管理費	戸籍課待ち人数システム通信費を広告事業化することで歳入を確保した。 広告料収入の増 1,887千円	1,887	「創造・転換」による財源創出(歳入確保の取組)
区庁舎管理費	過去の実績を基に実施内容を精査することで、経費を削減した。 需用費の減 ▲1,325千円 その他の取組による減 ▲3,545千円	4,870	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区民利用施設管理費	開館時間等の見直しにより、委託料を削減した。 委託料の減 ▲3,698千円	3,698	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

●都筑区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
災害にそなえる自助・共助の推進事業	前年度の実績に基づき精査することで経費を削減した。 事業費の減 ▲1,087千円	1,087	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
スムーズ区役所事業	内部経費を実績に基づいて精査することで、経費を削減した。 消耗品費 ▲1,010千円、備品費 ▲5千円	1,015	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区庁舎管理費	実績見込みにすることで、経費を削減した。 事業費の減 ▲2,618千円	2,618	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●戸塚区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
「災害に強いまちとつか」に向けた防災・減災強化事業	事業を終了し、より効果的な新たな事業を検討することにより、経費を削減した。 事業費の減 ▲1,800千円	1,800	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
「災害に強いまちとつか」に向けた防災・減災強化事業	事業内容を精査し、実績に基づく印刷部数や通信費の見直し等により、経費を削減した。 事業費の減 ▲1,361千円	1,361	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区民利用施設管理費	委託内容を見直し 委託料の減 ▲2,500千円	2,500	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●栄区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
統合事務費	内部経費を削減することで、経費を削減した。 内部経費の減 ▲1,486千円	1,486	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
次世代交流ステーション運営事業(デジタルツールを活用した次世代交流事業)	さかえ子育て支援機能強化事業への事業転換による、事業額の減 ▲1,350千円	1,350	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
まちづくり推進事業(本郷台駅周辺のまちづくり推進)	本郷台駅周辺のまちづくり推進について、一定の効果を得られたため、事業を終了することで、経費を削減した。 事業額の減 ▲1,020千円	1,020	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
区庁舎管理費	実績に基づき必要額を精査したことにより、経費を削減した。 委託料の減 ▲100千円、印刷製本費等の減 ▲1,042千円	1,142	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)

●泉区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
区庁舎環境向上事業	庁内設備等の更新作業等の委託費、備品購入費等を見直した。 ▲3,800千円	3,800	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)
区庁舎管理費	ESCO事業実施に伴い委託料及び消耗品費を削減した。 ▲4,930千円	4,930	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
相鉄東急相互直通線・ゆめが丘大規模集客施設関連事業【R5終了事業】	「ゆめが丘ソラトス」開業を契機としたイベント「ゆめフェス2023」について、沿線地域の賑わい創出に向けた期待感向上という一定の目的の達成による事業終了とし、経費を削減した。 負担金の減 ▲2,400千円	2,400	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
泉区地域課題解決支援事業補助金	令和5年度に新設した地域で育むいずみっこ応援事業補助金及び本補助金において区民の利便性を図るため両補助金を統合したうえ、申請状況に基づいた適正な補助金予算額の精査を行い、交付金額を抑制した。 ▲1,370千円	1,370	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)

●瀬谷区

事業名称	主な取組内容	財源創出額(千円)	財源創出の分類
GREEN×EXPO 2027・瀬谷プロモーション事業	ターゲティング広告事業において、費用対効果を検討し、鉄道広告を廃止した。 委託料の減 ▲1,000千円	1,000	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
統合事務費	ペーパーレスの推進や、執行計画の見直しを行うことで経費を削減した。 消耗品費の減 ▲712千円 通信運搬費の減 ▲531千円 その他経費削減 ▲585千円	1,828	「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)
区庁舎管理費	区庁舎管理費を精査することで、経費を削減した。 水道費の減 ▲411千円 通信運搬費等の減 ▲302千円 ほか経費削減 ▲728千円	1,441	その他の財源創出(決算等にあわせた見直し)